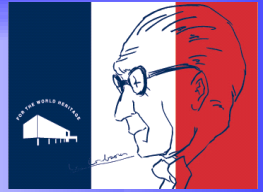


国立西洋美術館を世界遺産に！！

「ル・コルビュジエの建築と都市計画」

The Architectural and Urban Work of Le Corbusier



【発行】2010(平成22年)年6月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1111 <http://www.city.taito.tokyo.jp/sekaisan/>

国立西洋美術館と似ています！

コルビュジエの弟子が建てた 神奈川県立近代美術館



©国立西洋美術館

「なるほど、似ているね」



神奈川県立近代美術館

開館時間：9:30AM～5:00PM(入館 4:30PM まで)
休館日：月(祝日開館)、祝日の翌日、年末年始
入場料：展覧会に応じその都度変わります。
最寄駅：JR 横須賀線「鎌倉駅」下車、徒歩 10 分
HP アドレス：<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/>

古都鎌倉の中心部に位置する鶴岡八幡宮の境内に、白く、四角い箱のような建物があるのをご存知でしょうか？

それが、「神奈川県立近代美術館」です。

平家池から建物を眺めると、どことなく外観や雰囲気为上野の「国立西洋美術館本館」に似ていると思いませんか？



神奈川県立近代美術館は、ル・コルビュジエに師事した坂倉準三(※)の設計により、1951年(昭和26年)11月に竣工した日本で最初の公立近代美術館です。日本のモダニズム(現代)建築を代表する建築物として評価されています。

緑に囲まれ、平家池にせり出すような建物は、鉄骨構造2階建てで、ピロティと呼ばれる列柱で持ち上げられています。また、四角い建物の中心部は中庭になっており、その周囲を展示室等が取り巻くような構成になっています。これらは、ル・コルビュジエが考案した「新しい建築のための5つの要点」や「無限に成長する美術館」のコンセプトを踏まえたものとなっています。

1955年(昭和30年)11月、来日したル・コルビュジエ本人も同美術館を訪れており、当時の写真を美術館1階に展示しています。

(※)坂倉 準三 (1901-1969)

1927年(昭和2年)東京帝国大学文学部美学美術史学科卒業後、1929年(昭和4年)渡仏し、パリ大学で建築を学んだのち、1931年(昭和6年)ル・コルビュジエのアトリエに入所。その後、5年間アトリエに滞在し、その間、ソヴィエト・パレス、輝ける住宅などに携わる。

帰国後、再渡仏し、1937年(昭和12年)パリ万国博覧会の日本館パビリオンの設計を担当し、博覧会の建築競技審査でグランプリを受賞した。代表的な作品として、神奈川県立近代美術館(1951=昭和26年)、国際文化会館(1955=昭和30年)、新宿駅西口広場(1966=昭和41年)などがある。

世界遺産 ミニ情報

～鎌倉も世界遺産登録を目指しています～

鎌倉の歴史的遺産は1992年(平成4年)に「古都鎌倉の寺院・神社ほか」として、国内の登録推薦候補を示す国内暫定リストに登録をされています。2004年(平成16年)に「武家の古都・鎌倉」と方向性が示され、現在では、世界遺産登録に向けて、ユネスコ提出への推薦書案の仕上げに取り組んでいます。主な構成資産は、鶴岡八幡宮、若宮大路、円覚寺、極楽寺、鎌倉大仏など合計24資産です。

これから、アジサイの花の季節です。古都・鎌倉を訪れてみてはいかがでしょうか。

世界遺産に推薦しているル・コルビュジエ作品 ③

マルセイユのユニテ・ダビタシオン【Unité d'habitation de Marseille】

ル・コルビュジエが、第二次世界大戦後の復興事業として取り組んだもので、彼が「輝く都市」(1930年)で提唱した都市計画案を集合住宅として垂直方向に実現した作品です。

このマルセイユのユニテ・ダビタシオンは、1952年に竣工されたもので、ユニテ・ダビタシオンとしては最も有名であり、かつ第1号の作品です。その後、ナント、ベルリンなどの4都市で建設されます。



建物は、18階建て、最大約1,600人、337世帯が生活できる大規模な集合住宅であり、個々のライフスタイルに対応するための23タイプのユニットが立体的に組み合わせられています。また、建物内には、ホテル、店舗、保育園、体育館、プールなど併設されています。1階部分は、「太古の巨石文明の遺跡」とも称されるコンクリート造の太いピロティにより持ち上げられている。設計には、人体寸法と黄金比などに基づく「モデュロール」を採用しています。また、ブリーズ・ソレイユ(日除け壁)による日差しの調整など、新たな要素が取り入れられています。

お知らせ

台東区世界遺産ホームページを開設しました!



<http://www.city.taito.tokyo.jp/sekaiisan/>

当ホームページでは、世界遺産登録実現に向けた推進活動、建築家ル・コルビュジエの功績、美術館建設の歴史的経緯、世界遺産のあらましなど、世界遺産登録推進に関する情報を発信していきます。



国立西洋美術館で「カポディモンテ美術館」展が開催されます。

イタリアを代表する美術館のひとつであるナポリ・カポディモンテ美術館の名品によって、ルネサンスからバロックまでのイタリア美術を概観いただけます。主な展示作品はフェルネーゼ家が収集したルネサンス及びバロック美術の作品と、ブルボン家が収集したナポリ・バロック美術の作品です。是非、この機会に国立西洋美術館へお立ち寄りください。

★開催期間 平成22年6月26日(土)～9月26日(日) ※月曜日休館

★開館時間 9時30分～17時30分(毎週金曜日は20時まで)

※詳しくは、ホームページ参照 国立西洋美術館 HP <http://www.nmwa.go.jp/>



世界遺産登録応援コンサート「奏楽堂deフランス音楽物語Ⅲ」への誘い

今回は「ビオラ・アルタ」という楽器を中心に、フランス音楽を紹介します。またフランス文化に造詣が深く、台東区に縁のある文化人の講演も行います。曲目は春の海、チェロソナタなど

★開催日時 平成22年7月3日(土) 14時30分 開演

★開催場所 旧東京音楽学校奏楽堂

★入場料 2,500円(全席自由)

※詳しくは、台東区芸術文化財団まで 電話(5828)7591

